



令和8年10月1日
目黒区立不動保育園園長

雨の多い秋の始まりです。今年度は職員の園内研修として、「自然に触れて、子どもも大人もわくわくしよう」というテーマでプロ・ナチュラリストの佐々木洋先生をお呼びして林試の森公園への夜の散歩に出かけてきました。日中では目に留まらない昆虫をみつけたり、クスノキの葉を割くと生姜の香りがしたりすること、緑の実をつぶすと高級なハンドクリームの香りがするなどの豆知識も教えてもらいました。翌日散歩に行った際、子どもたちとクスノキの葉を鼻に近づけて嗅いでみると「いいにおい」「手がベタベタする」といいながら、葉を鼻に近づけて嗅いで葉を離して見つめたりを繰り返したり、ベタベタする指先の感触を繰り返して確かめていました。身近な自然に愛着をもち、五感を使って興味を広げ探究心を深めることは子ども、大人の感性をより豊かなものにしたいと思います。

今月は運動会を予定しています。ホールから音楽が響き、運動会の練習も佳境に入っています。日に日に子どもたちの表情に力が入ってきたように感じられ運動会が待ち遠しそうにしている姿が頼もしいです。当日は緊張や不安もあると思いますが、一人ひとりが力を発揮する姿をご覧ください。



～行事予定～	
運動会	2～5歳児 0、1歳児自由参加
芋ほり遠足	4、5歳児
幼児おたのしみ会	2～5歳児
身体計測、避難訓練	全園児



林試の森
だいすき



「見上げてみると」 ～1歳児・チューリップ組～

林試の森公園の北門に入ると風が頬や身体を吹き抜けます。保育士が両手を広げて「気持ちいい」と言うと、子どもも両手を大きく広げて気持ちよさそうな笑顔です。ざわざわざわという音が聞こえ「葉っぱが風で揺れているね」と伝えようと葉を見上げて「あっ」と指をさしています。「鳥の声も聞こえるね」と保育士が耳に手を当てると子どもも真似して耳を澄ませる姿が微笑ましいです。広場の高い木から糸に吊られたミノムシを保育士に抱っこされながら触れてみたり、丸く大きいどんぐりを拾いながら「あそこに同じのが見えるね」と保育士がまだ背の低いクヌギの木を指さすと見上げて「おなじ」とうれしそうに言ったりしています。最近では子どもたちが大きい木を見上げて、枝や葉が広がっている様子に気づくと「あー」と下から上へ向かって指をさし保育士に伝えてくれます。保育士も一緒に見上げ、「葉っぱがいっぱいだね」というとまた、同じように指をさすのを繰り返していました。これからも林試の森の自然を子どもたちと一緒に感じたり発見したりしながら一緒に楽しんでいきたいと思っています。

0歳児・1歳児・2歳児

運動の秋

～屋外や室内で体をたくさん
使って遊んでいます～

3歳児・4歳児・5歳児

腕と膝、足指にも力を入れて
段差をまたぎます

足の指と手に力を入れる
と坂道も登れます

大好きな先生に全身をゆだねながら
揺れるのが楽しくて足もブンブン

手と足を一緒に動かす協応動作
でキャタピラが進んでいきます

落ちないようにバランスを
とって一本橋を進みます

まてまて～、走るのって楽しい

腕と足をピンと伸ばして自分の
体を支える“くまさんあるき”

転がってくるボールを
よける名人がいっぱい

片手投げのボール
をよく見て素早く
よけます

前向き、後向き、座ったり、立ったり
しながらバランスをとって進みます

大根抜きゲーム！引っ張って抜くぞ！
ぬかれないよう耐えるぞ～

何回とべるかやってみよう

読書の秋も！

「本よんでるの」

